

**ヤマハニュース**  
YAMAHA NEWS NO.92

'71 **2** FEB.



〈カラー〉

**New** ヤマハメイトV50-D/V50-S-V70-D/V70-S

この冬いちばんの話題 **スノーモビル**

# 2月のカレンダー



1  
2  
3  
4  
5  
6  
7  
8  
9  
10

建国記念日

11

12  
13

14

15  
16  
17  
18  
19  
20

21

22  
23  
24  
25  
26  
27  
28

月末

日曜日です

28

暖かい地方では、のどかな陽ざしを浴びて観梅のニュースも聞かれることですが、まだまだ冬將軍は居すわっています。

しかし若い人たちは元気。

各地でモトクロスやラリー、ジムカーナなどが開かれています。

話題となる大どころとしては――

二月十四日（日）福島・会津カントリークラブのスノーモビル・レース。これは全日本選手権シリーズの第二戦として開催。

二月二十八日（日）は第三戦が北海道・札幌テイネ・オリンピック・ゴルフ場で開かれる。

またこの日、全日本選手権シリーズ第一戦の関東モトクロス大会が茨城県・谷田部で開かれる。そのほかまだいろいろと――。

来月は卒業など、人の動くシーズン。お店の営業エリアを再点検して、新規需要開拓の糸口をつかんでおきたいものです。

# 需要創造は繁栄への道しるべ

## モータースポーツの世界を拓けるヤマハ



### '71 ヤマハフレンド店新年総会ひらく

恒例のヤマハフレンド店新年総会が各地で盛大にひらかれました。  
躍進'71年のスタートを祝して、どこの会場も明るく、また意欲的で、ヤマハと共に発展をめざす固い結束の姿が見うけられました。



ご挨拶で、ヤマハ発動機・小池久雄専務取締役は  
①需要創造の徹底、②有力商品の拡充、③安全・公害防止技術の開発、④大型販売店化への助成、⑤増産・サービス体制の確立——を新年度の基本政策として強力に推進していくことを強調し、万来の拍手を浴びました。

〔写真上〕大会場もぎっしり埋めつくされて意気あがる新年総会。写真下。新年度の営業基本方針を発表する小池専務。

# 北の風

## 盛況のヤマハフレンド店

# 新年総会

〔北海道〕 一月十日、北海道ヤマハモーター株式会社の新年限会が定山溪・章月ホテルを会場にしてひらかれたのを皮切りに、北見地区、釧路地区、帯広地区、旭川地区で次々に「需要創造は繁栄への道しるべ」を合言葉にした会合がもたれ、躍進'71をそれぞれ力強く前進することを誓い合った。

優秀フレンド店表彰、'71営業政策発表、映画「これがトレールだ！」の上映のほか、質疑応答などもあり、なごやかな雰囲気のうちにも、熱意みなぎる会合は躍進をつづけるヤマハを象徴して印象的であった。

〔東北〕 特約店、営業所において、それぞれユニークな新年総会がひらかれたが、どの会場においても、「ヤマハと共に大きく発展しよう」の熱意がこもり、売上げ増進に結束固いフレンド店さんの頼しい姿が見られた。

〔関東〕 東京支店では一月十八日、ホテルニューオータニに五五〇店のヤマハフレンド店さんを招いて「'71関東ヤマハフレンド店新年総会」をひらいた。

PR映画「これがトレールだ！」の上映によって始められたこの総会で、まず優秀フレンド店さんの表彰があり、つづいて新年度の営業基本方針の発表およびスライドによる営業政策の発表が行なわれ、さらに新商品「ニューヤマハメイト」の紹介と、セールスポイントの解説が行なわれた。

また、関連商品としてヤマハと帝人との共同開発によるまったく新しいライダージェア「ヤマハヤングルック」が発表され、需要創造に積極的なヤマハの増売体制に盛んな拍手が送られ、なごやかな雰囲気の中に懇親会

ヤマハフレンド店新年総会



▲「ゴーゴー」若いやまは伸びざかり。ヤマハとテイジンとの共同開発によるまったく新しいライダージェアは注目のマト。

▲ヤマハ発動機・小池専務より表彰額と記念品を受ける優秀フレンド店さん。

へ席を移した。

〔中部〕 「71中部ヤマハフレンド店新年総会」は一月十三日、名古屋・都ホテルに二二〇店の主力フレンド店さんの参加のもとに開催された。

優秀フレンド店表彰につづいて、営業基本方針および営業政策の発表が行なわれ、ヤマハの積極的な需要づくりが今年さらさらに強力に推しすすめられることがスライドを利用して紹介され、盛大な拍手を浴びた。

また「ニューヤマハメイト」の発表、「ヤマハヤングルック」の発表など、新春から即拡売に結びつく商品企画の提供に、会場は大いに湧いてパーティーに移った。

〔関西〕 大阪支店におけるヤマハフレンド店新年総会は一月十五日、ホテルプラザにおよそ五〇〇店を越えるフレンド店さんをご招待して盛大に行なわれ、71年も売上げ増進で大きく成長することを誓い合った。

〔四国〕 「躍進、71ヤマハ」の新年を祝ってひらかれた四国支店の新年総会は、一月十五日、松山市のホテル奥道後に一三〇店のヤマハフレンド店さんのご家族を招いて盛大に開催された。

折から会場では「ニューヤマハメイト」の発表もあり、メタリック調のデラックス・カラーに仕上げられた新車は奥さま方の間でも評判のマト。また「これがトレールだ！」のPR映画も好評で、さすが「新しいモータースポーツの世界を広げるヤマハ」と、飛躍的な発展へ大きな意欲をみせていました。

〔九州〕 一月十七日、福岡市の西鉄グランドホテルにおいて開催された九州支店の「71ヤマハフレンド店新年総会」は、三〇〇店におよぶフレンド店さんが出席、ひとときわ盛況のうちに優秀店の表彰、営業政策の発表、PR映画の上映などが行なわれ、「需要創造は繁栄への道しるべ」として、ヤマハと共に大きく躍進することを誓い合った。



▲今年も大いに頑張ろう。長野県・湯本モーターズさんの音頭でヤマハとヤマハフレンド店万歳、万歳、万歳。

▶ホー、これがニューヤマハメイトか。お店の安定基盤をつくる充実した新商品づくりにフレンド店さんの信頼があつまる。



日本最大のレンタル場オープン！ズラッと後ろに50台が控えている！！



12月20日は冬の話題！！

# 人気の花形スノーモビル

## レンタル場ぞくぞくオープン！

レジャー  
スポーツ  
ビジネス

本格的な冬の訪れとともに、新しい冬のレジャーとして注目を浴びているヤマハスノーモビルの活躍ぶりが伝えられています。

### その1

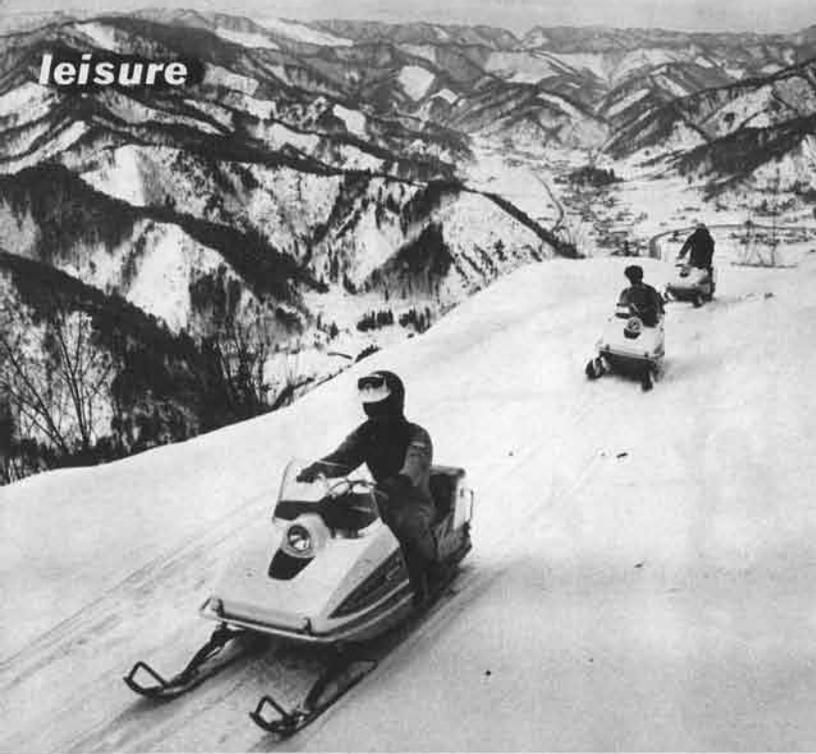
#### ひだす 飛騨数河高原スノーランド

名古屋から車で約四時間、合掌造りで有名な飛騨高山には、南知多観光開発株式会社、五万坪の広さと、総台数50台という日本最大の規模と設備を誇る飛騨数河高原スノーランドを開設しました。

十二月二十日午前十時からスノーランドのオープンが約八十名の関係者を迎えてにぎやかなうちに開かれました。

このスノーランドは国道41号線に面し、歩かずにスノーモビルが楽しめる利点を持ち、また、近くには流葉スキー場、数河高原スキー場などもあり、スノーレジャースポーツの一大メッカとして有名な場所です。

十二月中旬から、四月上旬までスノーモビルが楽しめ、白銀にかがやく穂高連峰、乗鞍、薬師岳を望みながら、若人から家族づれまで遊べるゴキゲンなスノーランドとして早くも中京地区の冬の話題をさらっています。



50台のエクゾーストが力強く響きます。



広いサーキットは一回りもすれば体が熱くなるほどです。



今までは雪がふれば足止めになっていた峠への道もスノーモビルで楽々。

雪化粧の山もまた美しい、スノーモビリングであなたもどうぞ！



おじいちゃんもニコニコ、誰にでも楽しめます。



神主さんのお払いを受けて、安全を願いました。

その2

ながれは  
流葉スノーシユラウド

飛騨数河高原スノーランドから、なおも車で二十分入った所に、スキー場としては国体が開かれるほど有名な流葉スキー場があります。その一角には、なだらかな丘陵地帯を利用した、スノーモビルレンタル場が土地の青年実業家田辺さんの手で開かれました。お隣の数河高原スノーランドが初心者向けのスキー場とすれば、こちらは本格的なツアーコースを持ったベテラン向き。約1kmの周回コースと、往復3キロにおよぶ峠までのツアーコースを準備して、スキー場の人気をさらっています。



真白な乗鞍岳を背に、スノーモビルの舞踏会！



かなあ。お客さんの視  
ルの姿に集中！



林の中はロマンチックなムードコース。



広いゲレンデを走ります。どこまでも。

### その3

## 子の原高原スノーハイランド

岐阜地方で約10カ所オープンしたスノーモビルレンタル場の中でも一段とその景色の良さと広いなだらかなスロープで人気を博しているのが、ここの子の原高原スノーハイランドです。

国鉄高山線で久々野駅下車、車で名古屋より約180km、約4時間のドライブで着きます。この子の原高原は、乗鞍山麓になだらかなスロープを描いて広がる丘陵地帯、海拔1500mから1800m、660万平方キロにおよぶ大平原です。ここに、中林土地株式会社が開発、同時にスノーモビルのレンタルを始めたものです。

とにかく、一面の銀世界をフルスロットルでつつ走れるという爽快なスノーモビルینگが満喫できるのですから、ゴキゲンです。15台のレンタル用スノーモビルが、あなたをきつと素晴らしい雪の世界へ招くことでしょう。なお、宿泊には、子の原高原ロッジ、山荘、別荘など、二百名近い収容能力を持っています。

### その4

## 五竜遠見スキー場

こりゆうとおみ



磐梯山を前にツアーコースの始まりです。



自然がつくる美しい光と影、こんな発見もスノーモビルならではの。



広いゴルフ場は絶好のコースに早変わり、フルスロットルでレッツゴー。



雪の花が咲いた木立の中を軽快に



林も、白馬連峰も白一色ノ楽しいツアーコース。



スノーモビル教室? 真剣に聞きいる姿は新しいスノーレジャーへの大きな期待です。



早く番がこない線はスノーモビル

## 磐梯国際スノーモビルランド

その5

上野から急行で約3時間半、白虎隊で有名な会津若松鶴が城の近くにある、磐梯カントリーゴルフ場をこれ全てスノーモビルレンタル場にしたという、スノーモビルファンには見逃せないニュースがあります。

雄大な磐梯山の変化にとんだ姿を眺めながらの約10kmにおよぶツアーコース。最大巾70m、最長直線距離500mが3本、ヘヤピン、逆バンク、ジャンプありといった、スノーモビルチャレンジ派にも待望のレース場を完備、20台のスノーモビルを用意して、若者の期待にこたえております。

二月十四日には全日本S・Mグランプリ第二戦の会場にも決定、この一月十日には、第一回福島県スノーラン大会が華々しく開かれ、熱戦が展開されました。

東京上野から急行で約五時半、白馬連峰の一つ、五竜岳のふもとになだらかに広がる広いスロープ、ここでも、スノーモビルのレンタルが好評です。

五竜連見開発さんが、12台のレンタル用スノーモビルを用意して、一周2kmのツアーコースを楽しんでもらおうというプランがあり、数多いスキー客の人気の嬉しい悲鳴ノ白馬山麓は、東京、名古屋、大阪各地方からのスキー客が多く、新しく開発されたこのスキー場も、白馬八方尾根につく有力なスキー場として、またスノーモビルレンタル場として、若者の魅力を引きつけることでしょう。



# 若者はスノーモビル・レースに熱狂!!

スノーモビルの性能も大巾アップ。レース内容は一段とスピードアップされ、冬の新しいアクション・スポーツとして若者の心をとらえつつある。



冬の新しい

## スノーモビル・レース

### ● 第一回 福島県スノーモビル・スクランブル

モータースポーツのファンにとつて、雪に閉ざされる冬は、いわばオフシーズン。春の雪解けをただ指をくわえて待つしかなかったようです。しかし、この「冬眠」を打ち破る画期的な乗り物、スノーモビルの登場によって冬のスポーツは一変。真白な原野を、山をエキゾーストノイズも軽快に、スノーモービルに興ずるたくましい姿が若者たちの間で大きな話題となっています。

今年スノーモビルによるレースも盛んに行われようとしています。MFJ主催による全日本S・Mグランプリが四回にわたって全国

各地で開かれるほか、各地区のスポーツクラブの自主的なレースもたくさんあります。

一月十日には、磐梯国際スノーランド（福島県）において、今年初めてのスノーモビルレースが、第一回福島県スノーモビルスクランブルと銘打ってはなばなく開かれました。

二月十四日には現地でのMFJ主催、全日本S・Mグランプリ第二戦が開かれるとあって、参加選手は約五十名。今までオフシーズンとされていたこの季節に、どっと若者たちが集まってきました。

レース方法はモトクロスとほとんど同じ。ですから運営面でもむずかしいことはありません。若者たちにとつて、一面の銀世界でのチャンピオンは、これまた魅力的なものなのです。

雪煙をあげて疾走するスノーモビル——積雪地における冬のこの商売もまた魅力的なものとなりました。



▲若者たちの表情は明るい。スノーモビルの登場はモータースポーツのオフシーズンをなくした。



▲雪煙をあげて銀世界を走る。爽快！まさにこの一語につきる。



# スピードアップで能率倍増

## 雪国の新聞配達に

— 北海道新聞社 —

雪深い北海道の新聞配達をスピードアップしようと、地元の手紙、北海道新聞ではブロック配達にヤマハスノーモビルを使うことになり、このほどS—350B三台の引渡しが行なわれました。

配置されたのは札幌市篠路町の中西新聞店、岩見沢市の青木新聞店、それに旭川市の中田新聞店で、いずれも石狩湾から吹きこむ雪で道路がうずまったり、二メートルあまりの積雪で配達にたいへん支障をきたす地域ばかりです。新聞配達といっても、戸別配達ではなく、新聞店から十二、三ヶ所に分かれている販売所もしくは配達員にブロック配達するというもので、これにより冬期間の足を確保、能率よく新聞配達の使用がはたせると大いに期待されています。



北海道新聞社からスノーモビルを配置された新聞店のみなさん。



# 冬の牧場まわりも

## — 山麓家畜診療所 —

北海道はその土地柄、広大な放牧場に恵まれ、たくさんの方々が放し飼いで飼われています。その数が多くなればそれだけ病気の予防の対策もふえてくるわけで、これらをめんどろみする獣医さん他県よりはるかに多くみられます。ここ虻田郡ニセコ町富士見の山麓家畜診療



雪の深いところは一気に走りぬけるのがコツ。

所ニセコ分院では、広範囲の診療区域を控えて、冬期間の交通機関としてヤマハスノーモビルを使用して能率をあげています。同診療所の山城、匂坂両先生の話では、はいはじめて一年になるが、スピードはあるし、自動車が入りこめない処へもほとんど入ってゆけて便利このうえない。おかげで十数キロ離れている所でも、一日十軒以上も廻ることができ、とても能率があがるとよろこんでおられました。



モウ君もヤマハスノーモビルにはすっかりおなじみ。

# 郵便配達に大活躍

## — ニセコ郵便局 —

北海道虻田郡のニセコ町は、北海道でも指おりの豪雪地帯として知られていますが、このニセコ郵便局では、昨シーズンから管内の集配にヤマハスノーモビルが使われ、その活躍ぶりは、いろいろな報道機関を通じて全国に紹介されました。

これは一昨年暮、郵政局が選定して、美幌局とともに配属されたもので、その後も快調な働きぶりを示しており、局の人達もその能率の良さには大助かりとのことでした。

現在は、ニセコ局のうちでも最も雪深い羊蹄山のおもとの近藤地区七十戸の集配を、運転免許を持っている四人の局員が毎日交代であたっており、地元の人達にはまったく赤なスノーモビルもすっかりおなじみになりました。



スノーモビルは真っ赤に塗りがえられ、うしろにはパイプを組んだ特注の荷台が備えつけられている。

雪をかぶって快調なスタート。毎朝九時に配達する小包、手紙を持って、およそ37キロの配達区をまわる。

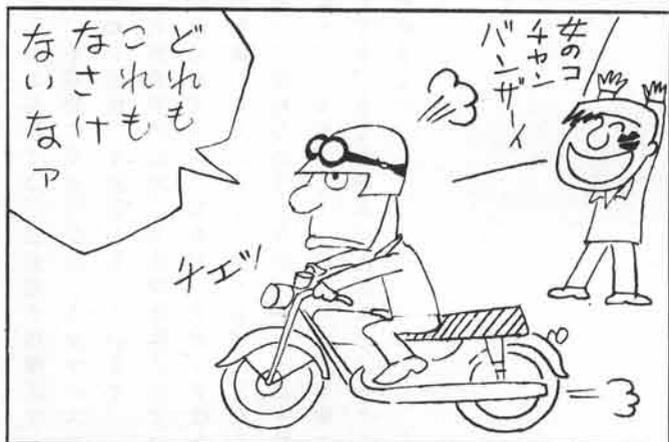
診療所前にて。右、山城先生、左、匂坂先生

# ヤング ガイのスポーツ君

長谷川ススム

## ジャーナル

春のモータースポーツ・シーズンの幕開けを待つて、レース用品の拡売やチューンナップの注文もおいおい増えて、お店のスポーツレジャー・ムードもいっそう活発さを加えてくることでしょう。ここに'71シーズンの国内主要競技カレンダーをお届けします。



- 2月7日 モトクロス日本選手権シリーズ第1戦 MCFAJ 富士スピードウェイ
- 2月28日 全日本選手権シリーズ関東モトクロス MFJ関東 茨城県・谷田部
- 3月14日 " 鈴鹿モトクロス 鈴鹿サーキット 鈴鹿サーキット
- 3月28日 ロードレース日本選手権シリーズ第1戦 MCFAJ 富士スピードウェイ
- 4月11日 全日本選手権シリーズ三吉モトクロス MFJ西日スポーツ委 未定
- 4月18日 モトクロス日本選手権シリーズ第2戦 MCFAJ 富士スピードウェイ
- 4月29日 全日本選手権シリーズ鈴鹿ロード テクニカル 鈴鹿サーキット
- 5月9日 " 筑波ロード MFJ関東 筑波サーキット
- 5月9日 " 中部モトクロス MFJ中部 富山夢の平スキー場
- 5月16日 モトクロス日本選手権シリーズ第3戦 MCFAJ 市原サーキット
- 5月24日 全日本選手権シリーズ九州モトクロス MFJ九州 熊本県・阿蘇
- 6月5・6日 モトクロス日本グランプリ大会 MFJ 仙台テクニカル
- 6月13日 全日本選手権シリーズ鈴鹿ロード テクニカル 鈴鹿サーキット
- 6月20日 モトクロス日本選手権シリーズ第4戦 MCFAJ 富士スピードウェイ
- 7月4日 ロードレース日本選手権シリーズ2戦 " 筑波サーキット
- 7月11日 全日本選手権シリーズ関東モトクロス MFJ関東 読売ランド
- 7月18日 モトクロス日本選手権シリーズ第5戦 MCFAJ 北海道・富良野
- 7月25日 全日本選手権シリーズ四国モトクロス MFJ四国 松山・五明テック
- 8月8日 " 鈴鹿10時間耐久 テクニカル 鈴鹿サーキット
- 8月22日 " 中国モトクロス MFJ西日本 あつサーキット
- 8月22日 モトクロス日本選手権第6戦全日本 MCFAJ 富士スピードウェイ
- 9月5日 全日本選手権シリーズ筑波ロード MFJ関東
- 9月12日 " 関西モトクロス MFJ関西 神鍋または淡路島
- 9月19日 " 関東モトクロス MFJ関東 市原サーキット
- 9月26日 ロードレース日本選手権第3戦富士カップ MCFAJ 富士スピード
- 10月3日 全日本選手権シリーズ東北モトクロス MFJ東北 未定
- 10月16~17日 日本グランプリロードレース大会 MFJ 鈴鹿サーキット
- 10月17日 モトクロス日本選手権第7戦日本選抜 MCFAJ 富士スピードウェイ
- 10月24日 全日本選手権シリーズ九州モトクロス MFJ九州 別府
- 11月21日 モトクロス日本選手権シリーズ第8戦 MCFAJ 未定



ニュー COLOR

ヤマハメイトV50-D / V50-S

ヤマハメイトV70-D / V70-S



2月1日全国一斉発売!!

さらに乗りやすく、豪華になった話題のメイト“らくらくメイト”は2月1日を期して全

国一斉に発売されます。

ヤマハメイトのお客さまは、お店の安定基盤をつくる大事なお客さま。“らくらくメイト”のご拡売どうぞよろしくお願い致します。

ニュー「ヤマハメイト」はV50、V70の2機種8車種6カラーの仕様があります。

V50シリーズはデラックス仕様のV50-Dと普及型のV50-S。それぞれにセル付のモデル(E)の用意があり

ます。カラーはV50-Dがメタリックコサックグレー、メタリックコスミックブルー、マンダリンオレンジの3色、V50-Sはソリッドグレー、プレンティブルー、メイトグリーンの3色です。V70シリーズもデラックス仕様のV

70-Dと普及型のV70-Sがあり、それぞれにセル付のモデル(E)があります。カラーはV70-Dシリーズがメタリックコサックグレー、メタリックコスミックブルー、V70-Sはソリッドグレー、プレンティブルーの4色です。



プレンティブルー



メイトグリーン

# ヤマハメイトV50-D



メタリックコスミックブルー



メタリックコスミックブルー



マンダリンオレンジ

# ヤマハメイトV50-S



ソリッドグレー

みんなに好かれる

カクテル・  
ヤマハの

らくらく

メイト

売りどころは“らくらく”乗れて、“安全に楽しく”走れるということ。もちろん性能はピカー。耐久性も抜群の設計です。

新しく開発されたリードバルブ式のオートループ・エンジン。出力はV50が4.5馬力、V70が6.2馬力。

“らくらく”

乗れるその設計は——

シートは低く、エンジン巾はせまく、ハンドルが広い。らくらく足が地につき、乗りやすさ一番です。

“らくらく”

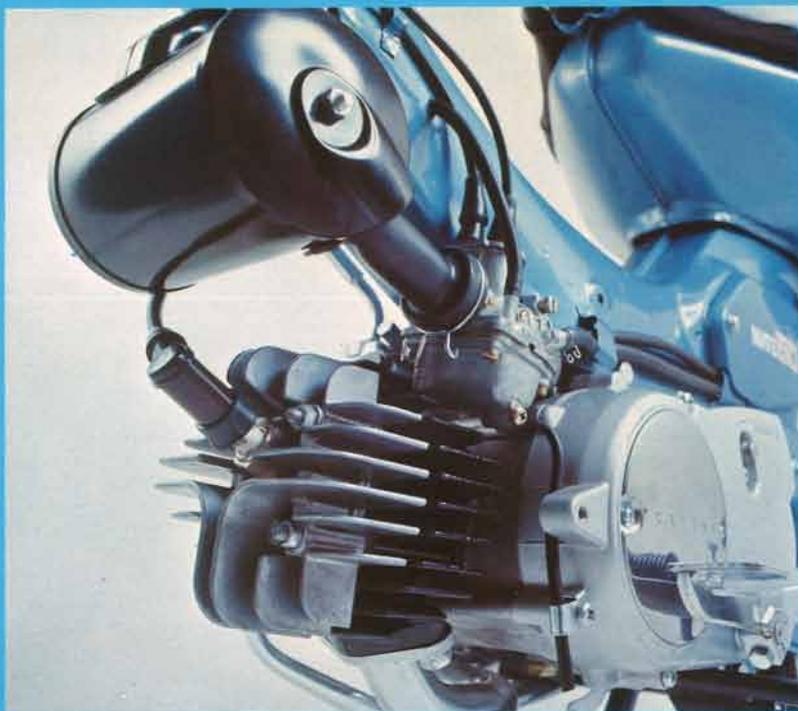
走れるその設計は——

余裕たっぷり新開発のリードバルブ式エンジン。始動性は抜群で、燃費も経済的。低中速につよく、大容量のエキクリーナー、マフラーの採用で走行騒音は少なく静かです。しかもロータリー式変速、リターン式変速を好みに選べる独自の設計でお客さまをひろくとらえます。

\* \* \*

- 大型キャリア ●負圧式燃料コック ●サイドリフレクター（D仕様） 防水防塵式ブレーキ ●フロントキャリア（D仕様） ●大型ライト類 ●オーディオパイロット ●両面式共用キー ●4.5ℓ 燃料タンク ●オイル残量明示式 ●前ブレーキストップライト（D仕様） ●サイドスタンド

\* \* \*



ヤマハメイト  
V70  
S



ブレンティブルー



ソリッドグレー

雪と楽しく

ヤマハ

冬の新しいアクション!!

スノーモビリング



彼女と一緒にのぎげんなスノーモビル。時にはハンドルを交代してみるのも楽しい



スノーモビルで難かしいのはカーブだ。曲がる方向に体重をかけずばやくハンドルをきる。タイミングのあった見事なフォーム

朝、降りつもった新雪の上を、フルスピードでスノーモビルをふっとばす。この爽快さを知ったらもうスノーモビルのとりこだ。小高い丘、平原、林の道、どこでもいい。思いっきり走ろう。

ヤマハスノーモビルは場所を選ばない。誰れでもすぐ楽しめる、冬の新しいスポーツレジャーだ。ただし、手袋とヘルメットは必ずつけよう。これはオートバイと同じ。より安全をはかるためだ。

一人で野山を駆けまわるのもいい。仲間と連れだってツーリングに出かけるのも楽しい。そしたらスノーモビルキャンプとチャレよう。銀世界のたそがれは幻想的だ。だから、コーヒーもウイスキーもバーベキューもめっぼううまい。

さあ、少し慣れたらジャンプしてみよう。はじめは軽く、だんだん大きく飛ぶ。コツを覚えたらスノーモビルのジャンプはこたえられない。もっとうまくなったらレースに出てみよう。ダイナミックな男のウィンタースポーツだ。ヤマハスノーモビルの楽しさは無限にひろがっている。



それ飛ばせ！手頃な場所をみつけて仲間と模擬  
レースができるのもスノーモビルの魅力の一つ

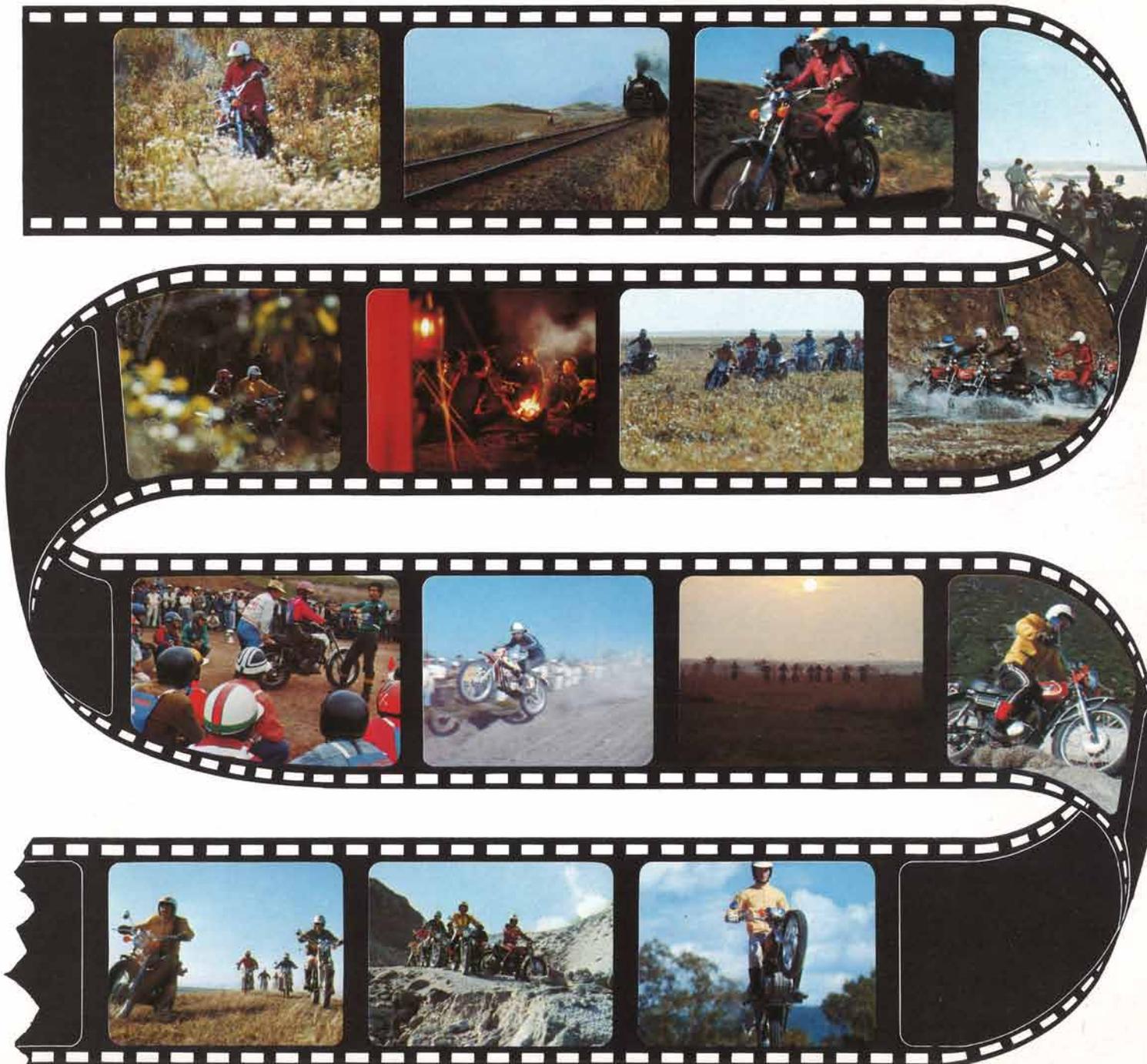


◀白い闇につつまれたたそがれのスノーモビルキャンプ。  
たき火を囲んでのバーベキューパーティが楽しい

これは、ヤマハが創りあげた当代の名マシン「ヤマハトレール」が有する優れた機能と、トレールライディングの楽しさを、ほとんど現地ロケによって描いた16ミリ、25分のカラーPR映画である。

一人の若者と、やがてめぐりあい仲間となつたグループによるトレールライドは、広大な北海道の原野を背景に見事な画面を展開する。トレールと蒸気機関車との迫力ある競走シーン。マシン細部の働きを見せる高速撮影、すごいジャンプや水中突破など息をのむシーンの連続である。また仙台のトレールランドにおける教室や、浅間山麓で行われたモトクロス日本GPでの鈴木秀明選手の活躍も見ものだ。そして最後の富士登山の成功は感動的である。また、全編に流れる三保敬太郎の音楽も一聴に値しよう。

# 映画 「これが ヤマハ トレールだ」 完成



佐藤さんご夫妻(左から2人目と3人目)にとって、仕事は楽しいもの。

こんにちは  
**ヤマハ**  
です



## 大型レジャーを育てよう!

栃木県宇都宮市下荒針

佐藤モーターズ

陸に、水に、雪に、ますます広がります、ますます大型化されるスポーツ・レジャー。この時代の要求をいち早くつかんで、ヤマハとともにでつかいスポーツ・レジャーをくりひろげていこうと努力する販売店さんがふえています。



巨大なヘルメットが印象的な佐藤モーターズ店舗。

## ボート、スノーモビルの展示会

昨年のくれ、栃木県宇都宮市で「ヤマハボートとスノーモビルの展示会」が開かれ、話題となりました。

海もない、雪も少ない栃木県下での催しだったにもかかわらず、たいへんな盛況で、主催者の佐藤モーターズさんの前は、黒山の人だかり。定期バスまでが一時停止して、観客に早変わりする有様でした。

「スポーツ・レジャーは多様化し、大型化する」佐藤モーターズの経営者、佐藤光男さんのかねてからの予測が適中したわけです。

「ボーリングなど、いままでのレジャーは女学生のレジャーになり、これからは行動するレジャーの時代です。その点、ボートやスノーモビルなど、家族ぐるみで楽しめる最先端のレジャーが有望です」と佐藤さんがいうように、短期間ではまわり切れないほどの予約が殺到しました。

## ヤマハの方針に共鳴

佐藤モーターズさんが「ヤマハフレンド店」の外装を掲げたのは昨年とのこと。

「われわれ販売店に対するヤマハのあり方が、単にセールスだけのつき合いではなく、商売のアドバイスをしてくれる、営業コンサルタント的な内容を持っていることに引かれました。たとえば、経営講習会で経営ノートのつけ方を指導してくれたりしますね。こういう会社の方針はいいと思います」

ヤマハがスポーツレジャー産業の中核として、新しい時代にマッチした行き方をしていくことにも、佐藤さんは共感を覚えています。

## 個性的なスポーツクラブ

佐藤モーターズさんのお客さままで組織しているスポーツクラブも、非常に個性的な存在です。

昨年の十一月に、わずか七人で、自然発生的にスタートしたクラブは、十二月には三十人をこえ、ことしの一月には五十人近くにも急増しました。早くも支部をつくる話さえ出ている急激な成長ぶりです。

メンバーのすべてが、会長のつもりで、自分たちのつくった会則を守り、和気あいあいの活動を推進しています。

## 巾広い目的の社交機関に

オートバイ販売店を中心としたクラブというと、グループツーリングとかレースを主体としたものが多いのですが、このクラブは、人と人とのコミュニケーションに重点をおき、モーターズスポーツ以外の活動にも積極的です。

「会員の中には、いろいろなご商売の方がいます。クラブをつうじて交際を広げることには、いろいろな面で役立ちます。レジャーだけでなく、お互いに利用したり利用されたりしています」

いわば、広い意味での社交機関。「だから、商売をしている会員のためには、ヤマハの経営ノートを活用して経営講習会を開いたらよいなどと考えているんです。オートバイ販売店だけでなく、魚屋さんにも役立つ知識ですから。」

また、会員が家族をさそい合って、運転免許教室を開いたり、簡単な修理を教わったりし



クラブの一員、大門さん(右)も佐藤さんのよい相談相手。



改装前の佐藤モータース店舗。



▲ ウィットに富んだメイトの宣伝。



▲ 盆栽、刀剣、酒徳利の収集。広い趣味が同好のお客さまを引寄せ。

ようという話も出ています」  
クラブをより有意義なものに育てていきたい  
という考えです。

### いつも若々しい気持で

ことしの正月には、バスで成田山へ交通安  
全の祈願に行きました。三月には、九州ツ  
ーリングを予定しています。

さらには、新しく発足する「ヤマハスポ  
ツレジャー会」にクラブごと加入して、バラ  
エティーに富んだ活動的なレジャーを楽しみ  
たいと、大きくふくれ上る計画に、胸をおど  
らせています。

「これからのレジャーは、オートバイで遠

乗りして、目的地でポートを楽しんだりする  
時代ですわね」レジャーの最先端を行く行事も  
三本の矢の例えのように、クラブの仲間たち  
が協力し合ってこそ可能なのだと、佐藤さん  
は信じています。

クラブの会員の一人、大門文男さん(30才)  
が「気持の通じるもの同志が集まり、一体と  
なって、クラブの和づくりを心掛けています。  
しかし、なんといっても、佐藤さんが若い気持  
で、年令的なものを超越して、若い人とも友だ  
ちのつき合いをしているのが、クラブが伸び  
る要因だと思います」と語るように、十八才  
から三十八才まで、年令も職業もちがう人び  
とが、和気あいあいのうちにスポーツレジャ  
ーを楽しみながら、仲間をふやしていきます。

販売促進にご活用を!!

全米で話題の

オートバイ映画が

割引きで

いち早く見られます

本誌前号で紹介しましたが、レーシング・ライダーを中心に、もっとも現代的な若人の世界をリアルに描いたアメリカ・バラマウン・ト映画のアクション大作「お前と俺」(原題 Little Fauss and Big Halsy)の公開に先だって、ヤマハ発動機株式会社では配給元のCICとタイアップ、若い人々を中心に相互に強力なPR活動を展開してまいります。

映画は、プログラムにもあるように、全く性格の異なる二人の若者が、レースに賭ける共通の情熱をかすがいに、各地を転戦し、そこにまつわる若者の行動に鋭いメスを入れた異色大作で、全米でも大ヒットとなった話題のもの。主演は「明日に向かって撃て!」のロバート・レッドフォードと、「俺たちに明日はない」のマイケル・J・ポラード。まず若い人なら名前を聞いただけでもゾクゾクとく

# お前と俺

パナビジョンカラー作品

## スタッフ

製作.....アルバート・S・ラディ  
 監督.....シドニー・J・フューリー  
 脚本.....チャールズ・イーストマン  
 撮影.....ラルフ・ウールセイ  
 レーサー用革服デザイン.....ピエール・カルダン

## キャスト

ホールジー・ノックス.....ロバート・レッドフォード  
 リトル・フォース.....マイケル・J・ポラード  
 リタ・ネブラス.....ローレン・ハットン  
 シーリー・フォース.....ミア・ビリー  
 マザー・フォース.....ルシル・ペンソン  
 シルバニー.....エイン・オライリー  
 写真家.....レイ・バラード  
 モーネ.....キング・ガイ・スコット  
 マーティ.....セラ・セント・ジョン

## 物語

アリゾナの小さなオート・レース場でリトル・フォース(マイケル・J・ポラード)はどん尻を走っていた。しかし彼はアクションマシンをぶつとぼすだけで幸福だったし、両親もトレーラー・ハウスをひっぱって息子のレース場に来て声援をおしまない。

その時だった、ホールジー・ノックス(ロバート・レッドフォード)という名の男を知ったのは、ホールジーは何か添てぶてしい態度と奇妙な人なつたことさのまじりあった、えたの知れない男だった。もちろん彼もレーサーだが、暑さのための上身ハダカでいる彼の背中には大きなキズあとがあった。その傷あとについては何も聞くな?というような感じがあった。



## AND BIG HALSY\*



るスターたちだ。そして、ヤマハをはじめとする各車が全篇に姿を見せる。とくに印象的なのはモトクロスやロードレースにおけるさん新なカメラ・アングルで、DＴＴやTD2など、トレールやスポーツの排気音も生々しく耳に響き、アメリカ力でのヤマハの活躍ぶりが鮮やかに画かれている。

(バナビジョン・カラー作品。上映一時間三十分)

というところで、この話題作は三月十日の東京・日比谷映画でのロードショー公開を皮切りに大阪、福岡、札幌など、次々と各地で公開されますが、映画のポスター、チラシにはヤマハが大きく入り、全国的にPRされれば、週刊誌「平凡パンチ」「プレイボーイ」や専門誌の「オートバイ」「モーターサイクリスト」などの出版物に広告も掲載され、若い人をひきつけることになっています。

お店のお客さまをはじめ、お店のみなさまもどうぞお揃いでご覧ください。若い人の間で必ずや評判となる映画です。ヤマハでは入場料の割引き、ポケットカレンダーの進呈などの用意があります。

春の販売促進にご活用いただいても効果的で、喜ばれます。



つくのをフォースの両親はハルツェンが見ていた。次の町で愛用のヤマハ・アクシオン・マシンの修理をしようとしたホールジイは、部品屋の店員がフォースだつたので、うまく話をもちかけて修理費と部品をタダにした。二人は意気投合して、オートバイで羊の群を追っかけてた。二人は、エンデュロ砂漠のレースに出場したがホールジイの無茶なとぼし方にフォースは横断し足を折った。ホールジイはレースに勝つて、日も暮れてからやつとフォースを助けにくるしまつ。しかもホールジイはまたもえたいのしれない女の子をひっかけていた。

ホールジイは入院して動けないフォースの名義を借りてプロ・レースに出場する事にした。過去があつてホールジイは自分の名が出せないのだった。しかも人の良いフォースは彼の整備工になつた。レースでホールジイは、一位になつた。夜は女の子にもてるホールジイとは別にフォースは車の中で寝た。次のレース場で雷族に裸でほうり出された女、リタをひろつた。今までと違つてフォースは彼女に好意を抱いた。その気持を知つたホールジイはリタをゆずつてやる、といいながら結局はリタを自分のものにした。フォースはついにホールジイとケンカわかれした。フォースが家へ帰つて間もなく父は死に、母は必死にフォースに練習をつけた。

そんなある日、ひまわりとホールジイがあらわれた。フォースの整備がなければレースに勝てないといつた。また一緒にレースの旅に参加してくればリタをやる、ともいつた。しかしフォースは、自分もレースに出場する、と彼の申し出を断つた。

リタの妊娠を知つたホールジイは、急にやさしくなつた。だがそんな彼のもとから、なぜか彼女は姿を消した。

国際選手権の当日になつた。フォースははじめて、ホールジイと対等の立場でレースにのぞいた。スタートから二人のデッド・ヒートが展開された。しかし、快調に走るホールジイのマシンがトラブルを起した。リタイヤした彼の機をフォースはゴール目指して突っ走つてゆく。



# LITTLE FAUSS



★マイケル・J・ポラード ★ロバート・レッドフォード





寒気をついて、勢いのよい排気音が雪にこだまする

## てげげさの意気

### 氷点下15度の雪上モトクロス大会



雪道に馴れているとはいえ、レースともなるとやはり勝手がちがう。コーナーは足をついてのセオリーどおり無理はしなかった

北海道の「おへそ」ともいわれる道心の富良野市で、わが国で初めての氷上レースを含むオートバイ、スノーモビルの雪上スピード競技会が、MCF AJ北海道支部の主催でこの一月十日にひらかれました。

当日は風もなく、天候はまずまずの状態でしたが、寒さはきびしく、寒暖計はマイナス15度を指しっぱなし。しかし、そこは寒さにつよい道産子ライダーのこと。総数四十台におよぶ出走車を数え、白く吐く息に熱気をこめた迫力あるレース展開を次々とくりひろげたものでした。

またスノーモビル部門ではヤマハの新型SL292を筆頭にS300、S350B、S1350などが参加、チューニングアップの成果をそれぞれに競い、一変したスピード性能で、この日あつまったおよそ一千の観客に寒さを忘れさせたものでした。



雄大な富良野岳を背景に、それッ、走れ。  
電柱によじ登って観戦する人もいた

**YAMAHA TOPICS**





## カストロール1000マイルにも

—— オーストラリア ——

# 優勝

スタンダード型のヤマハ三五〇cc RXが、オーストラリアのアマロ・パークで行われたカストロール1000マイル耐久レースの五〇〇cc級のウイニング・マシンになりました。このマシンは、ヤマハの現地代理店であるピットマンモーターサイクル社がエントリーしたもので、ライダーはビル・ホースマンとイアン・アーデルでした。



自信たっぷりのピットマンチームのビル・ホースマン選手(左)とメカニックおよびサブライダー。



快調にトップを飛ぶビル・ホースマン選手。

## トレールランの極致

—— テーブル・トップの峻険突破 ——

オーストラリアのトローランバといえは、テーブル・トップという異名をもつ丘陵地帯で、日本でいえば富士山に匹敵するほどの名所になっています。

海拔約二千フィートということだけを聞くと、オートバイで頂上を極めることも雑作ないようにも思えますが、その勾配は実に最低四十五度から最大八十度にも達し、頂上への挑戦には、マシンのすぐれた性能と、ライダーの高度のテクニクのコンビネーションが必要とされます。

過去何回か冒険好きのライダーが、BSA、グリーブスなどのマシンで頂上に挑みましたが、いずれもこの峻しい地形を突破することができず失敗に終わってしまいました。

オーストラリアのトレール熱はこのところ急速にホットイングアップしていますが、誰がこのテーブル・トップの峻険を乗り切って登頂に成功するかが、現地のモーターサイクリスト達の話題になっていたのです。

そして、遂にこれを見事にやりとげた果敢なトレール・ファンがあらわれました。彼の名はデーブ・ワグナー、ヤマハの現地ディーラーです。

ワグナーさんは、息子と他の二人のトレールファンと共に、大型スプロケットにチェーンを装着したヤマハ1000L2Cで、テーブル・トップ南東側のバスから急坂に挑み、約一時間半後に頂上を極めました。

登坂時、前輪が地上から持ち上らないようにするためにフロント・ダンパーとバーにロープをかけましたが、降坂時には後部の荷掛にそれを使うことが必要でした。

いずれにしても、ヤマハは終始一貫、安定したねばり強い性能を発揮、かつてはオーストラリア・ショートサーキットの王者であつ



## パラグアイの モータースポーツも盛ん

モーターサイクルのスポーツ熱はいまや世界的な傾向ですが、南米のパラグアイでもレースの人気はきわめて高く、ロードレースにモトクロスに、若人は互いに運転とスピードの技倆を競っています。

写真上は市中の公道をサーキットとした本格的なロードレースのスナップで、まさに前者を抜き去らんとする⑩番がヤマハ二五〇のライダー。写真下は専用のモトクロス場でトレーニングに余念のない若者たち。この写真で見ると、YL1(AT90の輸出仕様)をモトクロッサーに仕上げています。

なお、パラグアイにおけるヤマハの人気は最近急激に上昇していますが、さらに隣国ウルグアイのレースでヤマハの圧倒的な勝利が広く伝えられるにおよびTR2のオーダーが次々とディーラーに寄せられてきているほどヤマハの人気は上々です。

## ガイアナへも進出

——レースの成功が裏付け——

ヤマハモーターサイクルがまたまた新市場を開拓しました。

南米のガイアナにはこれまで代理店は設けられていませんでしたが、昨年初めてここにおかれたヤマハ代理店サンドバック・パーカー社は、年内にすでに市場シェア二十%を確保、今年は更に四十%台へのアップスインクを期しています。

このヤマハ製品のめざましい飛躍の裏付けは何といつても、レースでの見事な成果だといえます。

同社が契約したトリニダッド出身のライダー、ダコスタ・ジョーンズ氏はヤマハ二五〇TD1Cで、ガイアナレース界のヒーローとして活躍しています。



たワグナーさんの見事なライディングテクニックが、この成功をもたらしたのです。



カエルの子は蛙……愛息もトレール・ランは大好きで、もっかパパより運転の手ほどき中。



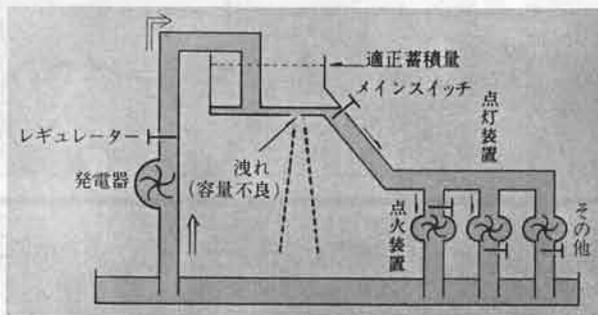
このガレキ、どこまでつづくぞ……と一息入るワグナーさん。

# ヤマハサービスコーナー

## バッテリーの話(2)

### ■バッテリーのサービス

バッテリーは点火、点灯、始動に必要な電気エネルギーを蓄えておく大切な装置です。点火、点灯、始動装置が良好であっても、また充電装置が正しく働いていても、電気エネルギーを蓄えるバッテリーが不良では、各電気装置は良好な作動が出来ません。



使用中のバッテリーを良好な状態に保つための基本的なサービスは次の三項目です。

1. 電解液面の点検、精製水の補充
2. 充電状態の点検、充電
3. バッテリー外部、接続部の点検、清掃

### ●電解液面の点検

バッテリーの電解液は、使用中に充電による水の電気分解のため電解液中の水分を失い、液面がだんだん低下します。そこで定期的に液面が正しいかどうかを調べ、減少していたら、精製水を補充して、規定液面に保つ必要があります。

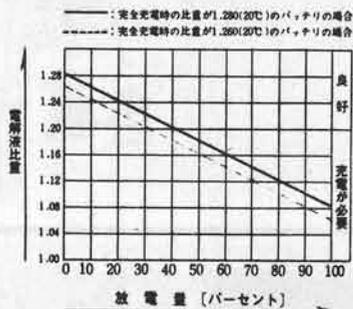
- ① 規定液面を保つ
- ② 補充は精製水を
- ③ 補充には井戸水や水道の水は使えません。

### ●充電状態の点検

バッテリーを放電状態におくことは、サルフェーションなど、種々の故障を誘発する原因になりますから、常に適切な充電状態に保たなければなりません。

### ●充電状態の点検方法

比重測定…1.20以下(60%充電)の場合は充電。



④ ランプホーン、スタータなどの作動状態によって充電状態を点検する方法もありますが、出来るだけ比重測定による点検をしましょう。

### ●バッテリー外部、接続部の点検、清掃

バッテリーの取付方法や、接続端子の状態が良好でないと、車体の腐蝕、バッテリーの破損や接続端子の導通不良などを誘発する原因となります。電解液の比重測定や電解液補充の際には必ず、次の点検、整備を行いましょ

- ① バッテリー外部、端子部を水で洗い、清潔にします。
  - ② 液口せん、電そうの外部を点検します。
  - ③ バッテリーのリード線を点検し、使用出来ない時は取替えます。
  - ④ バッテリー端子、コネクターをワイヤーブラシできれいに磨き、錆どめにグリースを塗ります。
  - ⑤ バッテリーの排気チューブの曲り、つまり、つぶれ、取りまわしを点検します。
  - ⑥ バッテリーを正しく取付けます。
- ⑤ RT1、DT1は、ラバーフォームでバッテリーを浮動させる機構になっていますので、ウェスなどでバッテリーをおさえないで下さい。



釣り人口 1,000万人

'71年の釣りの花形は船釣りです。ヤマハポート・プラス船外機に加えて、ヤマハ和船がベテランの釣りファンの間を受けています。

ヤマハはここでも新しいレジャーの世界をひろげます。(桜島の噴煙をバックに、錦江湾のヤマハ和船)

新聞に

現代の若者を対象に、  
ヤマハのPRが  
強力にすすめられています。



旅する心と旅する心

ゆたかにのびる自然のなかで、よき出逢ひの人と出逢ふ。わずかな時間にも、  
旅の心が覚醒し、さびあふ、しんびあふる人間味——また、いつか、  
どこかで……ヤマハの言葉にかゝるスポーツラン。ヤマハです。

**YAMAHA**  
**SPORTS RUN**

テレビに

2月のテレビ放映番組  
(全国ネット)

- TBS キックの鬼  
ニューメイト新発売!
- TBS プロレス  
ニューメイト新発売!  
ヤマハトレール
- TBS てなもんや二刀流  
ニューメイト新発売!
- TBS 笑うんだもんね  
ニューメイト新発売!
- NTV コント55号テレビジョッキー  
ヤマハトレール
- NTV べアでハワイ—歌のチャンピオン  
ヤマハトレール
- NET プロレス  
ニューメイト新発売!
- NET 全日本女子ボウリング(2月11日)  
ニューメイト新発売!
- C X おんぶにだっこ  
ニューメイト新発売!

